

EUSI メールマガジン Vol. 001

「欧州財政危機解決のための3点セット」(小川英治)

EUSI (EU Studies Institute in Tokyo)は、一橋大学・慶應義塾大学・津田塾大学の3校のコンソーシアムによるEUに関する教育・研究・広報を行う拠点です(詳しくは以下をご覧ください)
http://eusi.jp/content_jp/aboutus/about_eusi/

【EUSI Commentary Vol. 001】

「欧州財政危機解決のための3点セット」

小川英治(一橋大学副学長・EUSI 理事長)

ギリシャに始まった欧州財政危機は、EUの通貨同盟及びユーロそのものに対する懐疑的・否定的な議論まで呼び起こしている。
そのような議論は、EUの中では、とりわけロンドンで聞かれる。
また、日本においても、ロンドンやFinancial Timesなどを情報源とするエコノミストたちの口々から聞かれる傾向にある。

日本では危機感を煽る議論が好まれるせい、そのようなエコノミストの声を聴くことが多いように感じられる。
一方、ユーロ圏の政策担当者や研究者及び大陸にも情報源を持っている日本の研究者からは、もう少し冷静な議論が行われている。
とは言っても、欧州財政危機が小康状態になっているこのタイミング(4月16日現在)では、ギリシャの救済策及びそのための条件についてコンセンサスがとられただけで、その救済策を実施していくという課題が残っているにもかかわらず、欧州財政危機の議論がトーンダウンしている。
これは、今後行われるEU諸国における様々な選挙を前にして、嵐の前の静けさなのかもしれない。選挙の結果次第では、大きな嵐が再び訪れることが懸念される。

さて、その嵐に立ち向かって、欧州財政危機を解決するためには、以下の3つの政策対応が必要である。

...

(続きはこちら↓)

<http://www.hit-u.ac.jp/kenkyu/eusi/eusicommentary/vol01.pdf>

【EUSI イベントご案内】

I. EU 法務特別ワークショップ

「日 EU 経済連携協定(EPA) 日欧の共通問題解決へ向けての挑戦と課題」

基調講演:

パトリック・メッセラン教授 (パリ政治学院経済学部)

"A Must for the EU: Working with East Asia"

2012年4月28日(土) 10:45-12:45

慶應義塾大学 三田キャンパス 南館 B4F ディスタンス・ラーニング・ルーム

http://eusi.jp/content_jp/research/seminar-research/seminar-law/20120428_eulaw_workshop.html

II. 日・EU フレンドシップ・ウィーク

1. 展示「日本のヨーロッパ発見」

1872年-73年に岩倉使節団が見聞きしたヨーロッパの多様性と統一性

2012年5月7日(月)-6月8日(金)(月-金曜日) 9:30-16:30

津田塾大学 小平キャンパス 7号館 1F ラウンジ

http://eusi.jp/content_jp/collaboration/program/20120509_friendshipweek.html

2. 展示「今だから知りたい、EUとユーロ」

2012年5月7日(月)-5月19日(土)

慶應義塾大学三田メディアセンター3階・4階エレベータ前ホール

http://eusi.jp/content_jp/collaboration/program/20120509_friendshipweek.html

3. 展示「デンマーク体操 あらゆる世代の健康をめざして」

2012年5月15日(火)-5月31日(木)(土日を除く) 9:00-17:00

一橋大学附属図書館 公開展示室

http://eusi.jp/content_jp/collaboration/program/20120509_friendshipweek.html

4. 公開講座「『EUの規制力』をめぐって」

「EUの規制力」遠藤 乾 (北海道大学 公共政策大学院 教授)

「EUの規制力・二つの事例? 標準化戦略と環境政策」

白井 陽一郎 (新潟国際情報大学 情報文化学部 教授)

コメンテータ 佐藤 恭子 (日本規格協会 規格開発部)

2012年5月19日(土) 13:00-17:00

津田塾大学 小平キャンパス 7号館 1F 中島記念ホール

http://eusi.jp/content_jp/outreach/seminar/20120519_publiclecture.html

5. 公開講座「ユーロ危機と欧州統合」

「ユーロ危機と日本」 林 秀毅 (日本経済研究センター特任研究員)

「ユーロ危機と欧州統合」 白井 さゆり (日本銀行政策委員会委員)

2012年6月2日(土) 13:00-17:00

津田塾大学 千駄ヶ谷キャンパス 津田ホール 1F 会議室 T101,102

http://eusi.jp/content_jp/aboutus/about_eusi/20120602_publiclecture.html

【EUSI 研究成果刊行】

工藤芽衣研究員(津田塾大学国際関係研究所)が次の研究成果をワーキングペーパーとして刊行しました。

Mei Kudo

"The inability of the Bretton Woods monetary system and the British Search for a new international economic framework in the 1950's"
(EUSI Working Paper Series E-2012-01)

http://eusi.jp/content_jp/research/working/working-economics/wp_e-2012-01.html

【EUに関するニュース】

2012年4月2日 アシントン EU 上級代表、ミャンマーの補欠選挙に対して祝意を表明

2012年4月2日 シュヴァイスグート EU 駐日大使、早稲田大学大学院入学式にて祝辞

2012年4月3日 欧州委員会、運航禁止対象航空会社のリストを更新

2012年4月3日 日・EU ビジネス・ラウンドテーブル年次会合「日本とEUの連携強化と成長の実現に向けて」

2012年4月4日 ECB 理事会、政策金利であるリファイナンス金利を1.0%に据え置くことを決定

2012年4月9日 ECB、ユーロ圏各国中央銀行の純外貨資産を2271億ユーロと発表(前週比9億ユーロ減)

2012年4月9日 アスムセン ECB 専務理事、ギリシャ経済が2014年にはプラス成長回復との見通し表明

2012年4月10日 中国税関総署、1月-3月貿易累計発表。EU向け輸出は前年比1.8%減
2012年4月11日 グリリ伊経済次官、2012年同国経済成長予想の更なる引き下げに言及
2012年4月13日 アシュトン EU上級代表、北朝鮮の「人工衛星」発射に対して憂慮を表明
2012年4月14日 アシュトン EU上級代表、イランとの核協議に対して協議前進との期待感を表明
2012年4月15日 サルコジ仏大統領、ECBの責務を拡大し景気支援も含めるよう提案
2012年4月16日 メルケル独首相、ECBの責務に景気支援も含めるべきとするサルコジ提案を否定
2012年4月16日 Eurostat、2月のユーロ圏貿易収支(速報値)を発表。28億ユーロの貿易黒字
2012年4月17日 EU、EFSMを通じてポルトガル向けに26年債を起債。18億ユーロを調達
2012年4月18日 駐日EU代表部シンポジウム「死刑廃止に向けて 欧州の経験とアジアの見解」
2012年4月19日 日・EUビジネス・ラウンドテーブル年次会共同提言書を野田首相に提出
2012年4月19日 財務省、2011年度貿易収支(原数値)を発表。EU向け輸出は前年比3.6%減
2012年4月20日 日本政府駐EU代表部(ブリュッセル)、「俳句ポスト」設置。ファン＝ロンパイ議長も投稿
2012年4月20日 ギリシャ主要4銀行、2011年決算発表。合計で282億ユーロの最終赤字計上
2012年4月20日 クーレ ECB専務理事、銀行経営難対応の共通制度・機関の創設が必要と講演
2012年4月22日 仏大統領選挙、第1回投票。オランド氏第1位、サルコジ氏と決戦投票(5月6日)へ
2012年4月23日 EU外相理事会、対ミャンマー制裁措置の1年間停止や対シリア追加制裁を決議
2012年4月23日 Eurostat、全27加盟国の2011年の財政状況を発表
2012年4月23日 ハンガリー、EUからの支援凍結を回避すべく、増税を含む財政赤字削減策を発表
2012年4月23日 オランダのルッテ連立政権、財政緊縮策をめぐって連立協議決裂、総辞職
2012年4月23日 温家宝首相、中独工商サミットに出席。EUの対中国ハイテク輸出規制緩和を主張

【編集後記】

EUSI メールマガジン創刊号をお送りします。
欧州財政危機は、現在小康状態にありますが、未だ予断を許さない状態にあります。今回の巻頭エッセイは、小川英治教授に、危機解決のシナリオを提案して頂きました。今後は、毎月25日前後にお送りする予定です。
今回は、EU・国際政治の権威である田中俊郎・慶應義塾大学による巻頭エッセイを掲載予定です。来月号もご期待ください。

(林 秀毅・EUSI・一橋大学・EUSI メールマガジン編集担当)

この度、EUSI メールマガジンが無事発刊の運びとなりました。
初回の今回の内容をざっと見ても、小川英治先生による巻頭言、日EU・EPA、工藤芽衣研究員による国際通貨体制とイギリスの役割、ユーロやEUに関する様々なニュースなど、経済に関する情報が多いですね。
ただその一方で、EUSIでは「法と政治」という研究分野でも盛んに活動を行っております。今後は経済のみならずEU法や政治の分野でもどんどん情報発信ができるように取り組んで参りたいと思います。
また、「EUに関するニュース」ではEUに関する一般的な情報を皆様にもお伝えし、EUSIの研究活動のみならずEU情報の有益な発信源の役割を果たしてゆければ幸いです。

(林 大輔・EUSI 慶應分室・EUSI メールマガジン編集担当)

EUSI (EU Studies Institute) in Tokyo

〒186-8601 東京都国立市中2-1 一橋大学マーキュリータワー3504・EUSI事務局

TEL: 042-580-9117 / E-mail: info@eusi.jp

ご意見、ご感想、配信登録・配信停止、その他メールマガジンについての
問い合わせにつきましてはこちら

E-mail: info@eusi.jp
